令和８年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

社会（第１学年）

【教科目標】

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成する。

【学習計画】

月	単元	小単元・項目 (題材、教材)	時数	主な達成目標 (各単元でつけてほしい力)	評価方法	評価場面
4	世界と日本の地域構成	【地理】 ・世界の姿 世界の州、国々 緯度・経度 地球儀と世界地図 ・日本の姿 日本の位置 時差 日本の領域 都道府県と県庁所在地	8	緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国の名称と位置などとともに世界の地域構成を大観し理解する。 世界の地域構成の特色を多面的・多角的に考察し表現できる。 日本の位置や時差、領域の範囲や変化とその特色などをもとに、日本の地域構成を理解する。	ワークシート 定期考査 ﾄﾞﾘﾙの取り組み 小テスト 単元振り返りシート	授業 １学期期末考査 提出物
5・6	世界のさまざまな地域	【地理】 ・人々の生活と環境	10	世界の人々の生活がその場所の自然及び社会的条件と相互に影響しあっていることを理解する。 世界の人々の生活や環境の多様性、世界の主な宗教の分布を理解する。	ワークシート 定期考査 ﾄﾞﾘﾙの取り組み 小テスト 単元振り返りシート	授業 １学期期末考査 提出物
6	歴史へのとびら	【歴史】 歴史的な見方・考え方 身近な地域の歴史	4	時代や年代、時代の推移や比較、相互の関連や現在とのつながり等を意識して、歴史的な見方・考え方の基礎を身に付ける。	ワークシート ﾄﾞﾘﾙの取り組み 小テスト 単元振り返りシート	授業 提出物

令和８年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目 (題材、教材)	時数	主な達成目標 (各単元でつけてほしい力)	評価方法	評価場面
6 ・ 7	古代までの日本	人類の出現と進化 古代文明のおこりと発展 宗教のおこり 縄文・弥生・古墳・飛鳥・奈良時代	12	世界の古代文明や宗教のおこりを基に、世界の各地で文明が築かれたことを理解する。 日本列島において、東アジアの文明の影響を受けながら国家が形成されたことを理解する。	ワークシート 定期考査 ドリルの取り組み 小テスト 単元振り返りシート	授業 ２ 学期中間考査 提出物
9	古代の日本・中世の日本	貴族社会の発展 武家政権の確立	10	東アジアの文物や制度を積極的に取り入れながら律令国家の仕組みが整えられ、その後、天皇や貴族による政治が展開したことを理解する。 鎌倉幕府の成立などを基に、武士が台頭して主従の結びつきや武力を背景とした武家政権が成立し、その支配が広まったことを理解する。	ワークシート 定期考査 ドリルの取り組み 小テスト 単元振り返りシート	授業 ２学期中間考査 提出物
10	アジア州	【地理】 アジア州の自然環境 農業・文化と経済発展 中国・韓国 東南アジア 南アジア 中央アジア、西アジア	8	アジア州の自然環境や文化、産業を地域ごとにその特色を理解する。 アジア州の国々の経済発展の理由を人口増加や他地域との結びつきから理解する。	ワークシート 定期考査 ドリルの取り組み 小テスト 単元振り返りシート	授業 ２学期期末考査 提出物

令和８年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目 (題材、教材)	時数	主な達成目標 (各単元でつけてほしい力)	評価方法	評価場面
11 ・ 12	ヨーロッパ州	ヨーロッパ州の自然環境 文化の共通性と多様性 EUの成り立ち 農業とEU 工業とEU EUの課題	8	ヨーロッパ州の特色を自然環境、文化、産業から理解する。 EU統合の閉経と課題、人々の生活に与える影響などについて理解する。	ワークシート 定期考査 ドリルの取り組み 小テスト 単元振り返りシート	授業 ２学期 期末考査 提出物
12	アフリカ州	【地理】 アフリカの自然環境 アフリカの歴史と文化 アフリカの経済	8	アフリカの人々の生活や産業の特色を理解し、アフリカ諸国とヨーロッパ諸国との文化や経済的な関係を資料を用いながら歴史的背景を踏まえて理解する。	ワークシート 定期考査 ドリルの取り組み 小テスト 単元振り返りシート	授業 ２学期 期末考査 提出物
1	南北アメリカ州	北アメリカの自然環境 移民の歴史と多様な民族・文化 大規模な農業 先端技術 生産と消費 南アメリカ州の自然環境 民族や文化 農業と工業 開発と環境保全	12	世界をリードし続けているアメリカ合衆国において、民族の多様性や、広大な国土を利用した農業、変化し続ける工業について理解している。 多様な文化を受け入れながら独自の文化を形成してきた南アメリカ州の経済成長について理解するとともに、発展の一方で経済格差や環境破壊などの問題が生じていることを理解する。	ワークシート 定期考査 ドリルの取り組み 小テスト 単元振り返りシート	授業 ２学期 期末考査 提出物

令和８年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目 (題材、教材)	時数	主な達成目標 (各単元でつけてほしい力)	評価方法	評価場面
２・３	オセアニア州	オセアニア州の自然環境 移民の歴史と多文化社会への歩み 他地域と結びついて発展する産業	５	オセアニア州の自然環境の特色と植民地支配されていた歴史を理解し、自然環境と結びつく産業や、多文化社会による移民と先住民との共生などの地域的特色を理解する。	ワークシート 定期考査 ドリルの取り組み 小テスト 単元振り返りシート	授業 ２学期期末考査提出物
	中世の日本	元寇 南北朝の動乱 室町幕府 産業の発達と民衆の生活 応仁の乱 室町文化	１０	武家政治の展開と東アジアの動き、民衆の成長と新たな文化の形成について理解する。	ワークシート 定期考査 ドリルの取り組み 小テスト 単元振り返りシート	授業 ２学期期末考査提出物
３	近世の日本	ヨーロッパ世界 織田信長・豊臣秀吉による統一事業 桃山文化	１０	ヨーロッパ人来航の背景とその影響、織田・豊臣による統一事業とその当時の対外関係、武将や豪商などの生活文化の展開などを基に、近世社会の基礎が作られたことを理解させる。	ワークシート 定期考査 ドリルの取り組み 小テスト 単元振り返りシート	授業 ２学期期末考査提出物
合計時数【１０５】 ※　生徒の学習状況や定着状況により、教材や順序を変更する場合がある。						

【通知表の評価の観点と観点別学習状況の評価の方法】

観点	評価方法（評価資料）
知識・技能	定期考査、小テスト、学力診断テスト、ワークシート、長期休業期間中の宿題など
思考・判断・表現	定期考査、小テスト、ワークシート、長期休業期間中の宿題など
主体的に学習に取り組む態度	定期考査の振り返り、小テスト、ワークシート、長期休業期間中の宿題、授業観察など

令和８年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

社会（第２学年）

【教科目標】

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成する。

【学習計画】

月	単元	小単元・項目 (題材、教材)	時数	主な達成目標 (各単元でつけてほしい力)	評価方法	評価場面
4	日本の地域的特色	【地理】 日本の地形・気候・自然災害・人口・資源・エネルギー・産業・交通網・通信網・地域区分	12	・日本の地域的特色を、地形・自然災害・人口・エネルギー・産業・交通網・通信網・地域区分の視点から捉える。	ワークシート 定期考査 授業観察	授業 １学期 期末考査 提出物
5 ・ 6	近世の日本	【歴史】 ルネサンス・大航海時代・戦国・安土桃山時代	7	・近世の日本が世界の歴史の影響を受けて大きく変化したことを捉える。 ・天下統一の経緯や政策について理解する。	ワークシート 定期考査 授業観察	授業 １学期 期末考査 提出物
		江戸幕府の成立と幕藩体制・鎖国・身分制度	5	・江戸幕府の成立としくみについて理解する。 ・民衆のくらしの様子について捉える。	ワークシート 定期考査 授業観察	授業 １学期 期末考査 提出物
7	近世の日本	経済の発達・元禄文化・百姓一揆・享保・寛政の改革・化政文化	8	・繰り返された改革について理解する。 ・江戸時代の学習を通じて、なぜ幕府が長く続いたのかを考察する。	ワークシート 定期考査 授業観察	授業 ２学期 中間考査 提出物

令和８年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目 (題材、教材)	時数	主な達成目標 (各単元でつけてほしい力)	評価方法	評価場面
7	日本のさまざまな地域	【地理】 地域調査	4	・身近な地域の調査を通じて自らが住んでいる地域の特色を理解する。	ワークシート 小テスト 授業観察	授業 小テスト 提出物
9・10・11・12・1	日本の諸地域	九州地方	5	・自然環境を中核として、九州地方の地域的特色を捉え、考察の仕方を身に付ける。	ワークシート 定期考査 授業観察	授業 ２学期 中間考査 提出物
		中国・四国地方	5	・交通や通信を中核として、中国・四国地方の地域的特色を捉え、考察の仕方を身に付ける。	ワークシート 定期考査 授業観察	授業 ２学期 期末考査 提出物
		近畿地方	5	・環境保全を中核として、近畿地方の地域的特色を捉え、考察の仕方を身に付ける。	ワークシート 定期考査 授業観察	授業 ２学期 期末考査 提出物
		東北地方	5	・生活・文化を中核として、東北地方の地域的特色を捉え、考察の仕方を身に付ける。	ワークシート 定期考査 授業観察	授業 ２学期 期末考査 提出物
		北海道地方	5	・生活・文化を中核として、北海道地方の地域的特色を捉え、考察の仕方を身に付ける。	ワークシート 定期考査 授業観察	授業 ２学期 期末考査 提出物
		中部地方	7	・日本の諸地域の既習事項を生かし、どの視点を中核にすれば中部地方の地域的特色が捉えられるか、調べ学習や発表・意見交換を通じて考察を深める。	ワークシート 定期考査 授業観察	授業 ３学期学年末考査 提出物

令和８年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目 (題材、教材)	時数	主な達成目標 (各単元でつけてほしい力)	評価方法	評価場面
		関東地方	7	・日本の諸地域の既習事項を生かし、どの視点を中核にすれば関東地方の地域的特色が捉えられるか、調べ学習や発表・意見交換を通じて考察を深める。	ワークシート 定期考査 授業観察	授業 ３学期学年末考査 提出物
1	地域のあり方	持続可能な社会に向けての課題解決	5	・課題の追究を通して、持続可能な視点を基にしてよりよい地域を構想する。	ワークシート 授業観察	授業 提出物
2・3	開国と近代日本の歩み	【歴史】 絶対王政・市民革命・産業革命と資本主義・アヘン戦争	5	・開国から江戸幕府滅亡までの過程を，欧米諸国の動きと関連させて理解する。	ワークシート 定期考査 授業観察	授業 ３学期学年末考査 提出物
		開国と幕府政治の終わり・明治維新・立憲政治	8	・明治維新のあらましを諸改革の内容を通して理解させ，短期間に近代国家の基礎が整えられていったことへの政府や人々の努力や生活の変化について多面的・多角的に捉える。	ワークシート 定期考査 授業観察	授業 ３学期学年末考査 提出物
		条約改正・日清・日露戦争・韓国併合	8	・自由民権運動、大日本帝国憲法の制定、日清・日露戦争、条約改正などを通して、立憲制の国家が成立して議会政治がはじまると共に我が国の国際的地位が向上したことを理解させる。	ワークシート 定期考査 授業観察	授業 提出物
		近代の産業と文化の発展	4	・産業革命と国民生活の変化、学問・教育・科学・芸術の発展についてとらえ、日本で近代産業が発展し、近代文化が形成されたことを理解する。	ワークシート 定期考査 授業観察	授業 提出物
合計時数【１０５】 ※　生徒の学習状況や定着状況により、教材や順序を変更する場合がある。						

中28 練馬区立大泉西中学校

【通知表の評価の観点と観点別学習状況の評価の方法】

観点	評価方法（評価資料）
知識・技能	定期考査、小テスト、学力診断テスト、ワークシート、長期休業期間中の宿題など
思考・判断・表現	定期考査、小テスト、ワークシート、長期休業期間中の宿題など
主体的に学習に取り組む態度	定期考査の振り返り、小テスト、ワークシート、長期休業期間中の宿題、授業観察など

令和８年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

社会Ｉ（第３学年）

【教科目標】

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成する。

【学習計画】

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
4 5	現代社会と私たち	現代社会の特色と私たち 私たちの生活と文化 現代社会の見方や考え方	12	・位置や空間的な広がり、推移や変化などに着目して、少子高齢化、情報化、グローバル化などが現在と将来の政治、経済、国際関係に与える影響について多面的・多角的に考察し、表現する。 ・私たちが生きる現代社会について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとする。	定期考査 授業観察 ワークシート 単元振り返りシート　等	授業 提出物 １学期期末考査 等
6 7	個人の尊厳と日本国憲法	人権と日本国憲法 人権と共生社会	13	・対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配などに着目して、対話的な活動を通じ、我が国の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意義について、多面的・多角的に考察、表現する。 ・人間の尊重についての考え方や日本国憲法の基本的原則などについて、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとする。	定期考査 授業観察 ワークシート 単元振り返りシート　等	授業 提出物 ２学期中間考査 等
9		これからの人権保障	3		定期考査 授業観察 ワークシート 単元振り返りシート　等	授業 提出物 ２学期期末考査 等
9 10	現代の民主政	現代の民主政治 国の政治の仕組み	15	・個人の尊厳と人権の尊重という考え方が法によって保障されていることや、民主政治の基本となる考え方が間接民主制の仕組みに反映されていることに触れ、国や地方公共団体の政治の	定期考査 授業観察 ワークシート 単元振り返りシート　等	授業 提出物 ２学期期末考査 等

令和８年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
11	治と社会	地方自治と私たち	6	仕組みついて理解する。 ・主権者としての政治参加について多面的・多角的に考察、構想、表現することを通して、自治意識の基礎を養う。	定期考査 授業観察 ワークシート 単元振り返りシート　等	授業 提出物 学年末考査等
12 1 2	地球社会と私たち	国際社会の仕組み さまざまな国際問題 これからの地球社会と日本	15	・世界平和の実現と人類の福祉の増大のため、国際協調の観点から国際連合をはじめとする国際機関の果たす役割を理解する。その際、平和主義を基本原理とする日本国憲法の下で、日本の安全と国際貢献について着目するとともに、国際社会のさまざまな課題の解決のためにどのような援助や国際協力が望ましいかを考える。	定期考査 授業観察 ワークシート 単元振り返りシート　等	授業 提出物 学年末考査等
2 3	より良い社会を目指して	世界の現状 日本国憲法	6	・これまで学んだことを踏まえ、実際に国内外で起きている事柄に触れ、多面的・多角的に捉えて自分なり考えを構築する。 ・実際の憲法の条文に触れ、法的な考え方の基礎を身に着ける。	授業観察 ワークシート 単元振り返りシート　等	授業 提出物 等
合計時数【70】 ※生徒の学習状況や定着状況により、教材や順序を変更する場合がある。						

【通知表の評価の観点と観点別学習状況の評価の方法】

観点	評価方法（評価資料）
知識・技能	定期考査、小テスト など
思考・判断・表現	定期考査、授業観察、提出物・ワークシートの取組　など
主体的に学習に取り組む態度	授業観察、提出物・ワークシートの取組、単元の振返り　など

令和８年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

社会Ⅱ（第３学年）

【教科目標】

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成する。

【学習計画】

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
4 5	近代の日本と世界	条約改正 日清・日露戦争 韓国併合	11	・日清・日露戦争、条約改正などを通して、立憲制の国家が成立して議会政治がはじまると共に我が国の国際的地位が向上したことを理解させる。	授業観察 ワーク ワークシート 単元の振り返り 定期考査	授業 提出物 １学期期末考査
6	二度の世界大戦と日本	第一次世界大戦 大正デモクラシー	8	・第一次世界大戦の背景と影響を日本の動きに関わらせて理解する。 ・大正時代に国民の政治的自覚が高まったことを理解する。	授業観察 ワーク ワークシート 単元の振り返り 定期考査	授業 提出物 １学期期末考査
7		恐慌から戦争へ	5	・世界恐慌から第二次世界大戦までの経過を日本国内の動きとともに捉える。 ・第二次世界大戦の経過とその大戦がもたらした惨禍を理解し、国際平和の実現の必要性を捉える。	授業観察 ワーク ワークシート 単元の振り返り 定期考査	授業 提出物 ２学期中間考査
9		第二次世界大戦と日本の敗戦	5	・第二次世界大戦の経過とその大戦がもたらした惨禍を理解し、国際平和の実現の必要性を捉える。		
10 11	現代の日本と世	日本の民主化と冷戦 世界の多極化と日本	11	・冷戦の開始の中で新しい日本建設への動きを理解する。 ・世界の多極化をとらえるとともに、日本の高度経済成長の様子を理解する。	授業観察 ワーク 定期考査 ワークシート 単元の振り返り	授業 提出物 ２学期期末考査

令和８年度 学習指導計画

中28 練馬区立大泉西中学校

月	単元	小単元・項目（題材、教材）	時数	主な達成目標（各単元でつけてほしい力）	評価方法	評価場面
11	界	冷戦の終結とこれからの日本		・冷戦終結の世界の動きとこれからの課題を捉える。	授業観察 ワーク ワークシート 単元の振り返り 定期考査	授業 提出物 ２学期期末考査
12 1 2 3	私たちの暮らしと経済	消費生活と経済 生産と労働 市場経済の仕組みと金融 財政と国民の福祉 これからの経済と社会	30	・対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、個人や企業の経済活動における役割と責任や、社会生活における職業の意義と役割及び雇用と労働条件の改善について、多面的・多角的に考察し、表現する。 ・市場の働きと経済について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとする。 ・国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決に向けて自らの学習を振り返りながら粘り強く取り組み、主体的に社会に関わろうとさせる。	授業観察 ワーク ワークシート 単元の振り返り 定期考査	授業 提出物 学年末考査
合計時数【105】　歴史　４０　　公民　３０ ※　生徒の学習状況や定着状況により、教材や順序を変更する場合がある。						

【通知表の評価の観点と観点別学習状況の評価の方法】

観点	評価方法（評価資料）
知識・技能	定期考査、小テストなど
思考・判断・表現	授業観察、定期考査、ノート、レポート、ワークシートの取組など
主体的に学習に取り組む態度	授業観察、ノート、提出物・ワークシートの取組、単元の振返りなど